

青少年読書感想文コンクール

応募票なし

◆趣旨

○子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。

○より深く読書し、読書の感動を文章に表現することとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

◆対象図書

①自由読書（自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションを問わない。）

※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書は対象としない。

②課題読書（課題図書の中から選ぶ。）

◆用紙・字数 ・原稿用紙を使用し、縦書きで書いてください。

☆小学校低学年の部（１、２年生） 本文 ８００字以内…１５マス×１６行の原稿用紙

☆小学校中学年の部（３、４年生） 本文１２００字以内…２０マス×２０行の原稿用紙

☆小学校高学年の部（５、６年生） 本文１２００字以内… //

※句読点はそれぞれ１字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。

※題名や名前は、字数に数えません。

◆書 き 方

①本文から書き始めてください。（題名・名前はマスには書かない）

②区分（自由・課題）、作文の題名、学年、名前を１枚目の右欄外に書いてください。

③読んだ本の題名、著者名、出版社名を、１枚目右下欄外に書いてください。

◆応募作品

①応募は自由読書、課題読書それぞれに一人１編ずつ応募できます。

②応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。

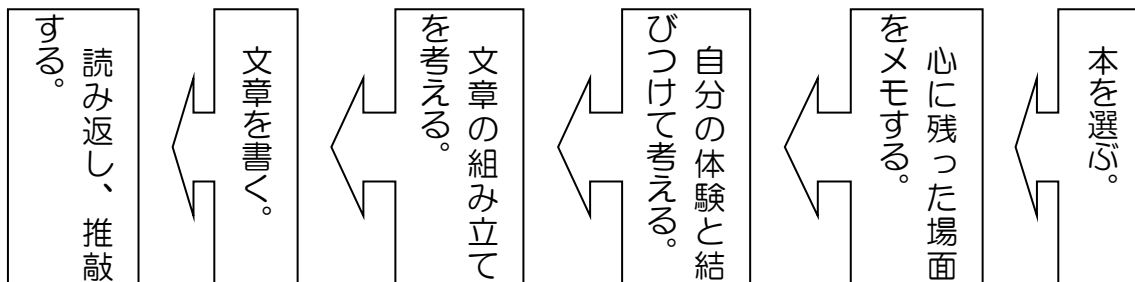
③入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

④なお、校内で作品を選んでから出品します。全員出品ではありません。

◆締め切り

８月２６日（水）締め切り

◆読書感想文の書き方



おわり	中	はじめ
まとめの感想 ・本を読んで考えたことや 感じたこと ・そのことを、これからどう生かしていきたいかなど	心に残った場面 ・自分の体験と結びつける ・自分におきかえて考える 主人公と同じように、わたしも…… ことがあります。そのときは…… わたしが……だったときは、主人公のように……できませんでした。…… わたしにも、大切な……があります。 作者がその本を通して伝えたい「テーマ」は何かを考えると、自分の体験と結びつけやすくなります。	書き出し ・本のおおまかな内容やあらすじ ・その本を読んだきっかけ ・本の題名から想像したこと ・作者の紹介 など

◆課題図書

